



年間80種類のミカンが登場 カキや豚肉も販売

「この季節、佐賀県内の道の駅に行くとしたら、どこがいい?」。周りにこう尋ねると、「やっぱり太良でしょう」と答えが返ってきました。理由は、全国屈指のミカンの品ぞろえです。さすがに一人で行くのはつまらないと思い、家族を誘って出発です。佐賀市からだ、有明海沿岸道路国道444号、国道207号を通過して1時間余りで到着です。

施設の入り口に近づくと、すぐに気づかれるはず。長い木製の棚が幾つも並び、そこにさまざまな種類のミカンが所狭しと並んでいます。

「ミカンは近隣の農家さんが持ち込まれ、週単位で品種が変わります。1年間で約80種類が店頭に並びます」。こう話すのは店長の田中範幸さんです。この日はスペイン生まれで甘みが強い「クレメンティン」など10種類ほどが並んでいました。棚の前の壁には、品別の食べごろの時期と、酸味や甘味などおいしさの特徴を知らせる紙が張られています。レモン、シークワーサー、バンペイユなども並び、まさに柑橘類の宝庫です。

「たらふく」のネーミングの通り、食の魅力はこれだけではありません。冬場のこの時期、太良町の国道207号は「カキ焼き海道」と呼ばれ、沿道にはカキ小屋がたくさん登場しますが、たらふく館にも、味が濃くて貝柱が大きい天然物のカキや、大ぶりの養殖物のカキが持ち帰り用としてそろっています。炭火焼き、電子レンジなど調理方法はさまざまですが、「家で食べるのなら、鍋にたくさん入れて蒸し焼きするのが一番簡単ですよ」とスタッフの方が教えてくれました。



太良町内には豚の加工施設があるため、豚肉の商品もとても充実しています。新鮮なホルモン、ハム・ソーセージ類もいっぱい、お肉好きにはたまらない品ぞろえです。

道の駅太良 「たらふく館」

(藤津郡太良町)



住 / 藤津郡太良町伊福 3488-2
営 / 9:00 - 18:00
電 / 0954-67-9117

information

道の駅太良「たらふく館」

特 集

道の駅 に行こう

～ 佐賀・福岡・長崎の人気施設 ～

新鮮な野菜や魚、加工品、お惣菜などを集めた「道の駅」が人気です。それぞれ取り扱っている商品に地域性が反映され、家族や友人とドライブを兼ねて訪ねて回るのが楽しみという方も多いことでしょう。今回の特集は、佐賀・福岡・長崎の人気の道の駅を駆け足で巡ってみました。

まずは、道の駅についておさらいです。国土交通省や全国「道の駅」連絡会のホームページによると、市町村など地方自治体と道路管理者が連携して設置し、国土交通省制度開始時は建設省)によって登録された道路施設を道の駅と呼んでいます。

1990(平成2)年、建設省中国地方建設局(現在の地方整備局)が広島県で開催した「中国・地域づくり交流会シンポジウム」の中で、「道路沿いにトイレや休憩機能を持つ駅があってもいいのではないか」という提案が生まれ、設置推進のきっかけになりました。翌年に実験的に始まり、1993(平成5)年から正式登録が始まっています。

道の駅は、①24時間無料で利用できる駐車場、トイレなどの「休憩機能」②道路情報、観光情報、緊急医療情報などの「情報提供機能」③文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設で地域と交流を図る「地域連携機能」——の3つを併せ持つ施設と定義されています。その数は右肩上がりに増え続けており、2024(令和6)年8月時点で登録されているのは全国1221駅、うち北部九州は39駅(佐賀11駅、福岡17駅、長崎11駅)となっています。

近年では、何百台分の駐車場を備える道の駅も誕生しており、その「食」に関する品ぞろえの素晴らしさから、郊外型商業施設などにも負けない人気ぶりのところもあります。まさに地域に人を呼び込む拠点施設で、国の地域振興策の成功例ともいえそうです。

豊富な品ぞろえで人気沸騰
北部九州は39駅に拡大

道の駅

「彼杵の荘」

(長崎県東彼杵郡東彼杵町)

次にご紹介するのは、嬉野市のお隣、東彼杵郡東彼杵町にある道の駅「彼杵の荘」です。佐賀市からだだと、国道34号をずっと走って1時間ちょっと。今回初めてお訪ねしましたが、こちらにも素晴らしい品ぞろえです。

施設に近づく、くじらを描いた大きな看板が出迎えてくれますが、中に入るとその意味をすぐに実感できます。売り場のショーケースには、大手スーパーなどでもめったに見かけないくじら肉がいくつかあります。刺し身の冷凍くじら肉のほか、煮しめ用のくじら、湯かけくじら、ベーコンなど、さまざまな種類がそろっています。高級品の尾の

身も注文でお取り寄せできるそうです。お訪ねしたのはお正月前でしたが、熱心に品定めし、何パックも買って行かれる方がいらっしゃいました。くじらの大和煮などの缶詰も並んでいます。

お昼になり、フードコートに急ぎました。お目当ては「無くなり次第終了」というくじら入りのだご汁と炊き込みご飯です。どちらも、くじら肉のうま味がじんわり口の中に広がりました。子どもに食べた懐かしいあの味です。

もう一つの看板商品は、地元特産の「そのぎ茶」です。嬉野市とお隣同士でライバル関係にありますが、そのぎ茶も何度も日本一に輝かれています。

す。お茶のコーナーには、町内の製茶業者17社が製造した100種類ほどの商品がずらりと並んでいます。

ファストフードコーナーでは、ここでしか味わえない「茶ちゃ焼」を購入できます。中のは白あんにお茶が練り込んであり、上品な味わいです。「そのぎ茶ソフトクリーム」も、幅広い世代から人気です。「くじら釜めし」などお弁当や総菜はどれもお手ごろな価格で、地域のみなさんに優しいお店だと思いました。

貴重なくじら肉、「そのぎ茶」が二枚看板



information

道の駅「彼杵の荘」

住 / 長崎県東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷 747-2
 営 / 8:00-18:00
 電 / 0957-49-3311

道の駅

「むなかた」

(福岡県宗像市)

佐賀市からだ、九州自動車道・古賀インター経由で約1時間半。道の駅「むなかた」は、福岡県宗像市の国道495号沿いにあります。地元の獲れたて鮮魚や野菜、加工品などが充実。玄海国定公園「さつき松原」(白砂青松100選)に隣接し、玄界灘を一望できる風光明媚なロケーションも魅力になっています。

行ったことがある方は、その規模に驚かれたことと思います。駐車場は524台を収容。物産直売所も広々としています。年間来場者数約170万人、年間売上高約18億円で、九州ナンバーワンの呼び声が高いのも納得です。

まずご紹介したいのは、鮮魚コーナーです。お訪ねしたこの日はまるまる一匹の天然ヒラマサ、イサキのほか、お刺し身のブリ(柵)などがずらりと並んでいました。調理加工室があり、腹だしや3枚おろしまで対応してくれるので安心です(有料)。天然トラフクの刺し身、鍋用のク

鮮魚、野菜など充実
 駐車場は九州最大級の
 524台収容

工などもあり、アジの干物など加工品も充実していました。旬のみずみずしい朝採れ野菜や果物などもいっぱい、この時期 特に目立つのはイチゴです。人気ブランド「あまおう」のほか、とびきり大きな一粒イチゴ「あおいエメラルド」なども。漬物や惣菜、お弁当なども幅広くそろっています。

併設の「おふくろ食堂はまゆう」では、地元の新鮮な海の幸と旬の野菜を使った漁師料理と農家料理を提供しています。今回は、人気の鯛・ブリ丼をいただきました。ご飯に新鮮な刺し身がたっぷり載っていて大満足でした。

このほか、「米粉パン工房 姫の穂」には、しっとりもちもちの食感で食べごたえがある米粉パンが並び、見た目にかわいい「カメさんパン」などがよく売っていました。物産直売所、併設のお店とも素晴らしい品ぞろえで、「また近く遊びに来たいな」と思いました。

information

道の駅「むなかた」

住 / 福岡県宗像市江口 1172
 営 / 9:00-17:00
 ※「おふくろ食堂はまゆう」は 11:00-15:30
 休 / 第4月曜(祝日の場合は翌日)
 電 / 0940-62-2715



道の駅
「させぼっくす99」

(長崎県佐世保市)



人気の自衛隊カレー
公開レシピで再現

最後にお訪ねしたのは、長崎県佐世保市の道の駅「させぼっくす99」です。長崎自動車道・武雄ジャンクションから西九州自動車道へ。佐世保市に入り、相浦中里インターで降りると、まさにすぐ目の前です。

ここでのお目当ては、自衛隊グルメです。佐世保市は言わずと知れた「基地のまち」ですが、させぼっくす99のフード館では、護衛艦にちなんだ護衛艦カレーや、旧海軍ゆかりの鎮守府カレー、新登場の水陸起動団カレーなどが味わえます。「カレーは、実際のレシピを自衛隊から開示いただいています」と駅長の園田郁子さん。隊員のみなさんの食事を体験できるとあって、遠方から食べに来られる方も多いそうです。

その中から今回は、飯ごうを食器代わりに使い、見た目のインパクトが抜群の水陸起動団カレーをいただきました。飯ごうの中にご飯、千切りキャベツ、炒めた薄切り牛肉がたっぷり入っています。カレーは甘めで、飯ごうのふたで牛肉、ご飯と混ぜながら食べました。今回は食の紹介が中心ですので、欲張って一番人気の佐世保バーガーも注文。トマト、レタスが入っていて食べやすく、こちらもペロリといただきました。

こちらのフード館は午前7時から開いています。朝食メニューの「焼き魚定食」が人気で、近くの市場で働いている方や通勤前の地域の方、さらには道の駅で車中泊されたドライバーさんらが一日の元気をもらわれています。

お土産品も充実。護衛艦カレーのほか、ミリタリー系のグッズ、旧平戸藩（平戸市・佐世保市）の蔵元の銘酒、クリーム部分のハート形が美しい佐世保開港ロールケーキなどが人気だそうです。

今回は北部九州の4つの道の駅を駆け足で巡りましたが、とても楽しい探訪になりました。範囲を広げてぜひ続編をやってみようと思います。

information

道の駅「させぼっくす99」

住 / 長崎県佐世保市相浦町 11
営 / [銘品館] 9:00 - 18:00
[フード館] 7:00 - 15:00
電 / 0956-42-6077

